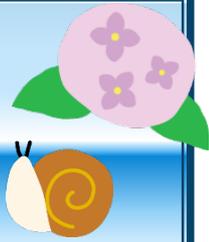


泰仙寺便り第10号

発効日：平成29年6月15日

発行：真宗大谷派泰仙寺 みやま市瀬高町泰仙寺12



立派な石の看板



松尾年功さんよりご寄付をいただき石の看板を設置。

庭にあった大きな石に黒御影を貼付け寺号を彫りました。

残りの石も輪切りにして玄関までの飛び石となりました。



お盆参りの泰仙寺のお坊さん紹介

1. 住職 亜由美
2. 副住職 真実
3. 前坊守 (母) 春代
4. 九州大谷の仏教科の学生さん

四人でお参りします



母春代
です

お盆参りについて

「恩」という字は、原因の「因」に「心」を書いて「恩」になります。今、私の命があるのは多くのご先祖が生きて抜いてくださればこそ、そして、多くの人に支えられて、私の命が活かされています。その私の命の「因」となってくださった全てのものを「心」の上でいただくという字が「恩」であります。ご先祖の御恩に感謝し、いただいた命を喜びながら、心静かに手を合わせる時間を大切にしましょう。



7月中旬に盆参りの日時をお葉書でお知らせします。あらかじめ予定のある方はお早めにご連絡ください。どうぞ、よろしくお願ひします。

移転が完了しました

ゴールデンウィーク明けから本格的な引っ越し、元の分院は5月末には空っぽ。ガラとした空間を眺めながら（こんなに広がったんだなあ）としみじみ。

売物件・・・ちょっとさみしい



平成5年から約25年、前住職が苦勞して建立し、泰仙寺筑紫野の基盤となってきた分院がとうとう売物件に。さみしい気持ちと感謝の思いがこみ上げてきました。

新しい車です



前住職の形見として乗っていた青いプリウス、走行距離24万キロ。地球1周4万キロ、なんと地球を6周！車検を機にアクアを購入しました。小回りがきいて走りやすいです。



ありがとう、プリウス。

さすが日本車
24万*安全に快適に
走ってくれました。

お隣との境にフェンス

新本堂のお隣は左官さんが仕事場として使っている古いお宅です。

フェンスを設置。目隠しにもなりますが、なによりもお布団を干すのに最適（笑）



大川のエツ舟に乗りました！

住職さんたちの懇親会で大川のエツ舟に乗りました。エツはこの時期だけ頂くことが出来ます。

総勢10人の住職、2名のコンパニオンさん（なぜか住職の懇親会にはコンパニオンさんが・・・）

筑後川に網を張ってエツ漁をしているところを舟から眺め獲れたてのエツは刺身に。なんまんだぶつ、なんまんだぶつ。



今月のことば

「雨を感じられる人もいるし

ただ濡れるだけの人もいる」

ボブ・マーリー

心ひとつで感じ方がかわりますね、雨の季節の素敵な過ごし方、生き方